

小樽市立朝里小学校長
岡 田 貴 幸

令和7年度 後期 保護者・児童アンケート結果について

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。
さて、昨年12月に実施した標記アンケートの結果を整理致しましたのでお知らせ致します。アンケート結果から見えてくる本校児童の努力の様子や課題を踏まえ、子ども達が頑張ること、学校が行うこと、保護者の皆様にご協力いただくことをお伝えします。子ども達の健やかな成長を中心に、協働してまいりましょう。

1 アンケート結果（3～4ページ）

A（4点）～とてもそう思う、B（3点）～そう思う、C（2点）～あまり思わない、D（1点）～そう思わない として割合と評定を記載しています。

2 特徴的な様子と今後の取組

【学び合う授業づくり】

（1）特徴的な様子

- 前期同様、タブレットを用いた学習に慣れている様子や使用頻度の多さがわかります。また、後期においては、児童のそのような様子を見守り励ます保護者の方が増えてきている事もわかります。
- 保護者アンケートでは、「自分の考えを伝え、友達の考えを理解し、話し合って課題を解決する」という項目において、前期同様に低い結果ですが、「タブレット学習の見守り」という項目においては、前期より高くなっています。
- 「テストに一生懸命に取り組む」児童、「テストや作品を確認したり、褒めたり、励ましたりする」保護者の方、どちらも肯定的な回答が多くいます。

（2）今後の取組

子供達が頑張ること	学校が行うこと	保護者の皆様と協働すること
○各教科・単元の課題を明確にして、計画的に学習を進める。 ○分かったこと、できたことを、もっとやりたいと思うこと自分でしっかり認識し、次につなげる意識をもつ。 ○目的に応じて自分で考えてタブレットを使うなど、活用の仕方の質を高めていく。	○課題を明確にした学習計画の作成など、児童が主語の授業づくりを行う。 ○学習の振り返りを行うことで、子供達の主体的な学びを促し、学習意欲を高めていく。 ○タブレットを効果的に活用し、一人で自分に合った学習、クラスの皆と協働的な学習を展開させる。	○学習において何ができているのか、何に困っているのかを理解し、声をかけるなど、継続して子供達に取り組めるように、励ます。 ○効果的なタブレットの活用の様子を確認し、励ます。

【温かい仲間づくり】

（1）特徴的な様子

- 前期同様に「自分・友達の良意図頃や困っていることを理解して協力・応援している」と回答する児童が多く、保護者の皆様も「お子さんの良いところや課題をお子さんに伝えている」と回答することがほとんどです。
- 「あいさつ・ありがとう・ごめんなさい」が言えると回答する児童、児童の様子をそう感じている保護者の方々が多くいます。

○保護者アンケート「いじめのことについて話し合っている」に対して、前期よりも肯定的な回答が増えています。児童アンケートにおける「いじめは良くないと思いますか」への回答では9割が「そう思う」と回答し、1割が「そう思わない・わからない」と回答しています。

○前期同様、「個人情報の保護」に関して、子供達はほぼ守っていると回答していますが、1割程度の保護者の方が「ネット活用の把握、使い方についての話し合い」にいい、取り組まれていないと回答しています。

(2) 今後の取組

子供達が頑張ること	学校が行うこと	保護者の皆様と協働すること
○温かい仲間づくりをしてきたこと・できたことを振り返り、次の学年に意欲をもち、いじめを認めない学級・学年を自分たちで創る意識を高める。 ○正しいネットの使い方・正しい怖がり方を覚え、個人情報は絶対に公開しないこと。	○児童が困りごとを話しやすい学級づくり、児童の居場所のある学級づくりを進めていく。 ○ネットの正しい使い方・正しい怖がり方を日常の授業を通して児童に指導していく。	○学習内容・生活における児童の困り感を理解し、学校とともにその解決に向けて協働する。 ○個人情報の管理・いじめのことについて家族で話し合い、家族のルールを作り、それが守られているか、定期的に振り返る。

【家庭・地域との連携】

(1) 特徴的な様子

○前期同様、高学年になると家庭学習（目標時間）の達成率が下がります。

○保護者アンケートでは前期よりスクリーンタイムにかかわる家族の約束に関わる項目で肯定的な回答が若干増えましたが、依然、30%弱がその時間に関わる話し合いや見守りが十分ではないことがわかります。

○「家庭学習や読書に落ち着いて取り組むための生活習慣を環境を整えている」と回答する保護者の皆様が前期より増えました。また、「家庭学習の様子を確認し励ましている」保護者の方は多くいることがわかります。

(2) 今後の取組

子供達が頑張ること	学校が行うこと	保護者の皆様と協働すること
○まずは宿題を済ませ、他にも家庭学習の目標を決めて、毎日続け、取り組んだ内容を家族に伝える。 ○スクリーンタイムの約束を家族と話し合い、それを守る。	○AIドリルの活用・日授業の発展・興味関心など、子ども達が選びながら主体的に家庭学習に取り組めるようにする。 ○生活リズムチェックシートを活用した指導を継続して行う。	○スクリーンタイムについて家族で話し合い、約束が守られているかを定期的に振り返り、家庭学習に取り組むための生活習慣を整える。 ○家庭学習の様子を確認したり学校での授業や生活を話題にしたりして共有し、その様子を認めて励ます。

3 記述回答への返信（5ページ～）

朝里小をもっとよい学校にするためのご意見をお聞きしたところ、質問等もありましたので整理してお伝えいたします。尚、個別の件につきましては、お電話にて連絡しております。また、子供達の「わかった！できた！もっとやりたい！」の特徴的な様子についてもお伝えいただいておりますので、ぜひご覧ください。

※子供達のことでは何か気になることやわからないことは、機を逸せずにご連絡ください。

R6 後期学校評価アンケート（児童）

A(4点)～とてもそう思う、B(3点)～そう思う、
C(2点)～あまり思わない、D(1点)～そう思わない
として割合と評定を記載しています。

柱	アンケート項目(目指す子供の姿)	A	B	C	D	評定 (最大4)
学び合う授業づくり	難しい問題でも、あきらめずに取り組んでいますか？	55%	39%	5%	1%	3.5
	テストに一生懸命 取り組んでいますか？	75%	21%	3%	0%	3.7
	体力テストで目標を設定して取り組んでいますか？	55%	32%	11%	2%	3.4
	友達や先生の話を考えながら聞いて、自分の考えをまとめていますか。	47%	44%	8%	1%	3.4
	みんなで、話しあって課題を解決していますか？	54%	39%	6%	2%	3.5
	学習でタブレットを使って自分の考えを広げたり深めたりしていますか？	61%	32%	6%	1%	3.5
温かい仲間づくり	自分・友だちの良いところを理解して、協力・応援合っていますか？	65%	29%	5%	1%	3.6
	学校は楽しいですか？	58%	28%	11%	3%	3.4
	すすんで挨拶・ありがとう、素直にごめんなさいと言えますか？	62%	32%	5%	1%	3.6
	いやなことや困ったことがあったときは、一人で 考えすぎないで 先生や家族、友達に相談していますか？	56%	30%	10%	4%	3.4
	インターネットを活用する時は、「個人情報公開しない」「人を傷つける書き込みはしない」約束を守っていますか？	81%	16%	2%	1%	3.8
家庭・地域との連携	毎日、家庭学習に目標時間以上取り組んでいますか？	42%	36%	16%	5%	3.2
	おうちでの家庭学習(宿題・自主学習・音読・読書・タブレットドリルなど)は何分くらいですか？	各学年平均時間 1年:33分 2年:28分 3年:31分 4年:43分 5年:38分 6年:34分				
	お家の人に家庭学習を見せたり、学校の様子を話していますか？	54%	33%	9%	4%	3.4
	スクリーンタイムを家族と話し合って決めていますか？	43%	31%	14%	12%	3.0
	早寝・早起き・朝ご飯を行っていますか？	53%	33%	11%	3%	3.4
自分がわかったこと・できたこと・もっとやりたいと思うことを考えていますか？		53%	37%	8%	3%	3.4

R6 後期学校評価アンケート（保護者）

A(4点)～とてもそう思う、B(3点)～そう思う、
C(2点)～あまり思わない、D(1点)～そう思わない
として割合と評定を記載しています。

柱	アンケート項目(子供の様子・保護者の関わり)	A	B	C	D	評定 (最大4)
学び合う授業づくり	お子さんは、難しい問題でも、あきらめずに取り組んでいますか？	25%	56%	17%	2%	3.0
	お子さんのテストや作品などを確認して、ほめたり、励ましたりしていますか？	53%	45%	2%	0%	3.5
	お子さんは、考えながら話を聞き、自分の考えを伝え、話し合って課題を解決していますか？	19%	59%	21%	2%	2.9
	お子さんが学習でタブレットを使っている様子を見守り、その成果や課題について話し合っていますか？	20%	59%	18%	2%	3.0
温かい仲間づくり	お子さんの良いところや課題をお子さんに伝えていきますか？	47%	48%	5%	0%	3.4
	お子さんは、楽しく学校に通っていますか？	37%	55%	6%	2%	3.3
	すすんで挨拶したり、お子さんにありがとうの気持ちを伝えたりしていますか？	47%	51%	2%	0%	3.5
	お子さんは、いやなことや困ったことがあったときは、一人で考えすぎないで先生や家族や友達に相談していますか？	24%	60%	15%	1%	3.1
	インターネットを活用する時は、その利用の様子・時間について把握し、間違った使い方の時はお子さんと話し合っていますか？	26%	65%	10%	1%	3.2
	いじめのことについて、家族で話し合っていますか。	32%	54%	14%	1%	3.2
家庭・地域との連携	家庭での学習や読書に落ち着いて取り組むための生活習慣を環境を整えていますか？	20%	60%	19%	2%	3.0
	おうちでの一日の家庭学習(宿題・自主学習・音読・読書・タブレットドリルなど)は何分くらいですか？	各学年平均時間(保護者から見て) 1年:25分 2年:31分 3年:30分 4年:38分 5年:31分 6年:36分				
	お子さんの家庭での学習を確認したり、学校での授業や生活を話題にしたりして共有し、励ましていますか？	34%	56%	9%	1%	3.2
	お子さんとスクリーンタイム(テレビやゲーム、スマホなどの画面を見る時間)について話し合い、約束を決めて、守られているかを一緒に振り返っていますか？	19%	52%	28%	1%	2.9
	お子さんは、早寝早起き朝ご飯を行っていますか？	44%	42%	14%	1%	3.3

保護者記述	回答
給食の時間は十分に確保して欲しいです。	食べる時間は15分程度は確保するようにしています。また、状況に応じて延長もしています。
朝里小だけでなく小学校全体の流れなのかもしれませんが、子供達にとってB日課のスケジュールは負担になっていると思います。子供が学校に行きたくないと思う要因になってしまっていると思います。B日課の日数を減らす、曜日を連続させないなど対策をしていただきたいです。	B日課については色々なご意見があります。学校行事等と関連させながら、適切に検討し実施していきます。
先生との個人面談が5月だけでなく、後半にも行ってほしいです。先生やクラスの雰囲気も理解した上での相談や話を聞いてみたいです。5月は挨拶程度の話しか出来ないのも、せめて夏休み前後とかにしたいだけでももう少し話すことも増えると思います。	通知表の2回制に伴い7月12月に個人面談週間を設定します。その他にも必要に応じて個人懇談を行います。
Webによる家庭訪問をしたらどうか。家庭での学習環境、生活環境を担当教員が把握することは大切だと思います。	子ども達が家庭学習に落ち着いて向かうには、家庭での学習環境・生活環境がとても重要です。その改善を図るために、子ども達との面談や、学校評価における保護者の皆様との目標の共有等を行ってまいります。また、WEB活用の個人面談等については、可能性も含め、検討していきます。
先月の情報モラル説明会の場所が2階のパソコン教室という案内だけでパソコン教室がどこなのか分かりませんでした。もっと分かりやすく誘導して欲しいです。	わかりやすい案内を心掛けます。
宿題意外の学習をするよう、ご指導ください。(宿題しかしなため)	担任からは宿題の他にも自主勉強を勧めています。休み時間や放課後を使って居残り学習もしています。高学年では自主的に居残りをして学習に取り組んでいる児童も多数おります。少しでも児童の学力が上がるよう、担任とも連絡を取り合い、お子様にもその旨を伝えて学習に取り組んでほしいと考えます。また、学習規律においても、職員で共有化をはかり、子ども達にも繰り返し指導しております。そして、その様子を参観日等でご確認いただいております。子ども達が頑張っている様子もお伝えできている面があると感じております。これからも、学習規律・生活のきまりそして学習指導の在り方を全職員で共有し、よりよいものにすることで、子ども達の学力の向上を図ってまいります。
学力面で、出来る子と出来ない子の差を広げるのではなく、全体的な底上げをしてほしい。近隣の学校では、宿題や居残りがあるとのことで、理解しないまま進む子が1人でも減るような体制を取って欲しい。	
どの学級、学年でも統一した学習規律や生活のきまり、学習指導がされるといいと思います。	
何度も授業参観に行かせていただいています。発表会でもクオリティの高い発表に先生方の指導がいきいていると感じるとともに、児童の頑張っている姿がとても印象的です。晴れの日だけではなく、日常的に行われているからこそだとおもっています。	
子供の学力	
スキー学習の回数、せめて2回は行きたい	現状では1回実施のための移動手段の確保にも苦慮しています。2回くらいは行かせたいのですが厳しい状況です。
お金の大切さ等のお金に関する勉強	金融・金銭教育については、6年生で税に関する教育を外部人材を活用して実施しています。その他、お金に関する教育は時宜に応じた内容で行っていますが、ご家庭でもお話いただけると幸いです。

絵の具パレットは、学校で洗って欲しい。 使ったものを綺麗に洗うところまでが学習だとおもいます。	残念ながらパレットを洗うだけの十分な蛇口がありません。後片付けの時間が長引き、次の授業にも影響しかねるので、学校としてはジップロック等にパレットを入れて、家で洗ってもらうことにしています。
課題から何から自由に自分で考えてやるような宿題であってもいい、1人1人必要な課題も得意も違うから　うちの子は先生から決められたことしかやろうとしない	学校では決して宿題だけやればよいと伝えているわけではありません。自分の興味のあるものやもっと深めたいというものについて取り組んで欲しいと考えいます、お子さんにその旨お話しいただけると幸いです。
水泳学習、スキー学習の移動が、子供達が安全に移動できるように路線バスではなく観光バスを貸しきりにして欲しいです。全員が一人一席に座れるようなバスにして欲しいです。バス代が高くなっても安全に移動出来るなら構いません。 水泳学習の昼食時に他学年で椅子が足りなかった場合床で食べるように言われたという話を聞きました。とても不衛生だと思います。言われた子供も床で食べるのは嫌がっていました。全員が座れる教室を用意すべきだと思います。子供の人数は決まっているので昼食をとれる場所が用意出来ないのであれば、午前中で終了、中止、場所変更等考えて欲しいです。	バスの貸し切りについては、金銭面だけでなく、バス運転手の不足による厳しい現状となっています。バス増便についても同様です。 水泳学習については桂岡小学校のプールと昼食場所として空き教室を使用させていただいています。児童数の違いからイスの数も足りない状況です。桂岡小学校には引き続きお願いしますが、必要に応じて敷物での対応も考えます。また、時程では移動の関係で10時頃、桂岡小へ到着し、10時半頃から水泳授業開始。1時間程度泳いで着替えると12時になってしまいます。近場で代替えができると良いのですが、現状では厳しい状況です。
授業で空き箱、購入しなければいけないような材料等がある場合1週間前ではなくもっと早く教えて欲しいです。	申し訳ありませんでした。早めにお知らせするよう努力します。
時代の流れもあり、タブレット学習が増えることは承知してますが、視力低下や文字を書く機会が失われることへの心配があります。	新しい学びが増え、タブレットを効果的に使って各学年で授業を進めています。文字を書くことも学習では大切なので、ノートの記入や書写などの教科を中心に学年に応じた形で進めてまいります。
子供達の間で、相手の気持ちを無視した言動がたびたび感じられます。今一度、話し方も含めて人に与える影響を教えるとともに、学校での出来事を保護者と共有するなどしていただけたらいいと思います。	家庭と学校で情報を共有することは、これまでと同様に大事なことでありと感じています。道徳や学活などで場面における言動についても触れ、相手の気持ちを考えている言動が少しでもできるように、懇談などで共有しながら学校と各家庭で同じ指導をしていけたらと考えます。
図書室の本を増やして欲しい（ヨシタケシンスケの本等）	図書室の本は、毎年増えています。また、市立図書館のスクールライブラリーも活用しながら色々な本に触れる機会を作っています。今後も子どもたちが必要とする本を増やしていけたらと考えます。

何度も見掛けていますが、生徒が下校時学校周辺で車に轢かれそうになっています。 玄関出てすぐ道路なのに、何の規制もなく見守る人もいないのは危ない。子供は十分注意できる年齢ではないのに何故ずっとこのままにしているのかと疑問です。もっと真面目に行動に移さないと取り返しのつかない事になると感じます	
車道に急に出る子供や、横に広がって歩いている子供がいます。親の指導と思いますが、学校でも一言子供たちに伝えてほしいです。危ない、車は急に止まらない冬道は狭いのでと。	
子どもの安心安全	
下校時に校門前でしばらく騒いでいたり、道路に飛び出す児童も多く目にします。地域住民に迷惑をかける可能性もあるので、保護者ももちろん注意しますが、学校側も下校時の声かけ等、注意喚起していただけるとありがたいです。よろしく願いいたします。	登下校の安全や交通ルールに関しては、日常的に子どもたちへ指導しています。さらに危険な様子があつたと報告を受けた時には、その場所に行つて確認し、通る児童に声かけを行ったり、下校時に合わせて一緒に歩いたりするなど見守りを行っています。加えて、そこで得た情報を校内で共有し、学級指導を改めて行っています。今後も引き続き指導いたしますので、ご家庭でもお話はされているかと思いますが、より一層、お子さんへ注意を促していただければと思います。
冬になると視界不良で、交通量が多いので登下校がとても心配です。	スマートフォンの使用に関しては、不適切な使用をしている子どもには一度注意をし、それでも改善されない場合には持ち込み許可を取り消すことになっています。
交通ルールを通して安全について学んでほしい	玄関前の道路への飛び出しに関しては、「車に注意する」「玄関前で遊ばない」というルールを子どもたちに随時指導してきています。ルールが守られるように今後も学級指導、玄関前での声かけなどを行ってまいります。下校時刻が学年によりばらつきがあり、校内に残る子どももいるため、当番制のような形で玄関で見守りをすることは現状難しいと考えています。また、下校時間に学校前の道路をスクールゾーンにすることは難しいとの警察からの回答でした。そのため、保護者の車でのお迎えの際は、玄関前道路には停めない・通行しないなどご協力を何卒よろしくお願いいたします。
帰りの時間も、朝の通学路のように、学校周りに車の侵入が一時的にできない時間があっても良いと思います。 帰日も道路に子供達が出ていて車に気付いていなかったり、左右確認しないで渡ったりしていて危険だと思います。	下校時の見守りに関しては、年に3回方面別下校指導を行っていますが、今後は「PTA学校応援係登校時・下校時パトロール」でも協力していただく予定です。
最近交通事故が多いので安全面で気をつけていけたらよいと思います。	
下校時に雪山に登っている生徒もいる。登下校のルールの確認を定期的に行った方がいいと思う。	
スマホを見ながら登下校をしている児童を度々目にします。今一度スマホ持参の子どもたちへのルールを確認していただきたい。	
子供の安心・安全（登下校）について。徒歩で送迎中、大きな雪玉を作って持ち歩いていた、お友達同士で雪玉を投げ合っている姿をよく見かけます（学年問わず）。楽しい気持ちも分かりますが、道幅が狭くなって危険なので、改めての注意呼びかけをしていただけるとありがたいです。	
対応して頂いてると思いますが、登下校の歩道は危険な場所が多いので安全の確保。	
学校付近で生徒が下校時に道路に飛び出してきて、危うく轢かれそうになる場面がありました。もし可能でしたら、登校時間だけではなく、下校時間にも大人に玄関付近で見守っていただけたらと感じました。保護者が見守れたらと思いますが、子育て世帯の場合、働く保護者が多くなかなか難しいです。難しい問題と思いますが、良い方法は無いでしょうか。	

学校以外の外出などの詳しい決まりがよくわかりません。子供たちだけでイオンへ行っても良いのか など。	4月に配付した「くらしのめあて」(小樽市内全校共通)には「人出の多い場所(ゲームセンター、ボウリング場、バッティングセンター、カラオケボックス、ショッピングセンター、映画館、飲食店など)へは、家の人と一緒にいきましょう。」と記載されています。また、長期休み前に配付した「夏休みのくらし」「冬休みのくらし」には、「校区外に行く場合は、大人と一緒にいきましょう」と記載されています。安全やトラブル防止のためには、原則保護者同伴が望ましいです。
友達の中で流行っていたのか、前にノートにのりを塗って遊んだり、消しゴムをちぎったり、ボールペンを解体して使えなくするなど、物(特に文房具へのいたずら)を大事に使わないことがあり、その都度、注意をしているのですがなかなか直りません。子どもらしい遊び心として受け止めるべきか、悩んでいました。学校からも物を大切に使うことについて、ご指導いただけたらと思います。	学校でも物を大切に扱うよう指導しています。あわせて学習に不必要なものを持ってこない約束もあります。ご家庭でも引き続き指導をよろしくお願いいたします。
学校に行った時に、教室の床が少し汚れているなという印象でした。就学時検診の時に音楽室を利用したのですが、同じく気になりました。	校舎が古いため、どうしても汚れが目立つ部分があるかと思います。より丁寧な清掃を心がけます。
担任の先生をはじめ、先生方の子ども達への温かい関わりに感謝しかありません。 体力について、冬休みに体力づくりとして、レベル別に体を動かせる課題(スクワット1日10回、雪はね10分など)を出して頂けると子どもも楽しく取り組めるかな?と思います。親が提案してもなかなか聞いてくれず、すみません。来年度からでもご検討ください。	推奨はしますが、習い事やスポーツ少年団で体を動かす子どももいて体を動かす機会に個人差が大きいことから、一律に課題を出すことは考えていません。体力作りのために個々人で必要な課題に取り組むことは素晴らしいので、ぜひ挑戦していただきたいと思います。
体育の球技では、いきなり試合より基礎的な事やルールなどをもっと知りたがっていました。	ルール説明やパス練習など基本動作を学んでから試合を行っています。また、体育においても、その日の課題を確認し、毎時間の振り返りも行っております。わからないことなどはその都度、解決していけるようにしてまいります。
保健だよりなどで注意していただいておりますが、髪を金色等に染めた児童が目立ちます。朝里小学校の印象が悪くなるのではないかと思います。もう少し注意をしてもいいのではないかと思います。	朝里小学校としては、染髪を禁止するようなきまりが無いのが現状です。「おしゃれ障害」として健康面での注意は呼びかけていますが、各ご家庭の判断になります。ご家庭におかれましては、子ども達が学習に集中できるように、服装も含めて、子ども達とよく話し合ってください。
とにかくいじめに関することがない生活を送れる学校であって欲しいと思います。	今後も、アンテナを高くして早期発見に努め、組織的に対応します。
学校職員、保護者、地域の連携。	様々な場面で、家庭・地域との連携は進めており、その中で生き生きと活動する子ども達の姿もあります。とても重要なことであり、その可能性を踏まえて、今後もPTAや学校運営協議会において話題にすることで、より充実させてまいります。「給食試食会」については第一回目のPTA役員会の際に、役員の方には話題を出しておりました。次年度も第一回の会議の際に、活動の選択肢の一つとして、話題に出します。
2年生に子供がいるお母さんから給食試食会に参加された話を聞いて、1年生の保護者も給食試食会してほしいです。	

初めは学校の前で泣いたり教室にも入れず多くの先生の皆さんに協力して頂き今は何とか楽しんで通学出来ています　ありがとうございます	本人の努力や成長・ご家族の励まし、そして職員の対応によって子ども達が楽しく学校生活を送っている様子をお伝えいただけたと考えております。今後も、子ども達の様々なニーズに寄り添い、関わっていきます。一方、落ち着かない子ども達の様子や、職員の対応の在り方にご心配をいただいていることも伝わってきます。また、指導に関わって道徳教育の重要性についてもご指摘いただいています。ご指摘いただいたことを踏まえ、学校が今以上に、子ども達が落ち着いて学習に向かえる場になるように、学校全体で一体感を保ちながら指導・支援を進めてまいります。個別の案件については、機を逸せず学校へご連絡ください。
このまま落ち着いた環境で学校生活を送ってほしいです。	
先生の丁寧な対応に感謝しております。	
4月の入学以降、安心して通わせることができております。いつも有難うございます。	
悪いことを悪いと叱ってくれる先生が少ないと感じていて、きちんとしている子どもたちの中には理不尽を感じている子も居るようです。そのことが悪影響になり、その子たちまで規律を守らなくなるのでは？と心配しています。 駄目な事は駄目と言うことを、もっとしっかり伝えてもらえれば、と思います。	
中々難しい所ではあるが、言葉遣いなどの道徳教育に注力すると、子供達自身の将来の役に立てると思われる。	
いつも先生方には本当に感謝しています。このまま子どもが今まで通り楽しく学校に通ってくれとありがたいです。本当にありがとうございます。これから雪で歩きずらくなるので大きい道路だけではなく脇道も除雪をしていただける様に市にお話していただきたいと思います。	
授業を妨害するような児童には、組織的にしっかりと対応し指導してほしい。	課外活動は、教室の中だけでなく、地域に出向いたり、外部講師を招いたり、実体験を交えた学習活動と考えます。本校では、すべての学年で課外活動は行われており、とりわけ地域の方々との連携は様々な場面で進めておりますし、その中で子ども達が生き生きと活躍する様子から、課外活動の可能性を感じています。1年間で学習すべき内容は決まっていますので、これからも座学と、体験的な課外活動のバランスを考えながら進めてまいります。
先生達が大変なのは承知しておりますが、子供達一人ひとりを好き嫌いで判断せず、広い視野で子供の発育に関わり、導いて頂きたいと願っております。	
課外活動を増やすと地域との密着にも繋がるし子供の個別的な能力を引き出せる機会に繋がると思います。	
保護者が気軽に学校とコミュニケーションを取れるツールがあるといいです。(児童数が多く電話が常に混み合っていること、電話では連絡出来る時間が限られてしまうため、なかなか気軽に相談することが難しいので)	ご意見のように、ご家庭との情報共有は重要なことであると認識しています。そのためのツールとして、学校からのお便り、テトルでの配信、電話や家庭訪問・来校による面談を基本にしています。また、関係機関には、電話回線の増設もお願いしているところです。児童数が多く、お待たせする場面もあるかもしれませんが、ご協力をお願いします。

2年生はひとクラスの人数が多すぎると思います。今は少人数学級が普及していますので、3年生進級の時には、3クラスにして欲しいです。授業参観でも、人数が多すぎて教室が狭すぎて可哀想の一言につきます。	文部科学省は、「きめ細やかな指導の実現」「児童の多様なニーズへの対応」「学級運営の負担軽減」「安心・安全な学習環境の確保」を目指し、35人学級の編成を進めていますが、本校にはご指摘のように、ぎりぎりの人数で2クラスの学年があります。年度末にかけての児童の転出入によっては3クラスになる可能性もあるのですが、基本は制度で決められていることなので、学校の判断だけではこの人数を変更することは困難であることをご理解ください。
子供だけでも気軽に参加できる、グラウンド遊びなどをできたらと思います。 冬場は特に、体育館の開放または、申請すれば自由に使える、などの対応をしてほしい。	<u>夏の放課後における小学生のグラウンド使用は行っており、子ども達が集まって楽しく活動している様子があります。冬においては、屋根からの落屑等の心配があるので、放課後における子ども達の使用はしておりません。また、朝里小学校の体育館を使った子ども達の活動の場として、地域ボランティアの皆さんのご尽力のもと「地域子ども教室」を月に2回程、行っており、たくさん子ども達が参加しています。関わって、見守りボランティアを募集していますので、お子さんと一緒に参加してみませんか。</u>
子どもの安全について 放課後や長期休み中の子どもたちの居場所のが気になっています。暗くなっても公園で遊んでいる子どもがとて多かったのです。児童センターなどがあれば安心なんですが…	https://www.city.otaru.lg.jp/docs/2023040600021/file_contents/tiiki-kodomo.pdf
学校評価ではないですね、 子供の評価が学校の評価になるんですか？ 学校と家庭の評価を一緒にしないで欲しい 評価しづらかったです	学校評価の目的について、十分お伝えしきれていないと反省しております。改めてお伝えします。学校の目標は子ども達の健やかな成長です。子ども達が健やかに成長できているかを子ども自身・保護者・学校が適切に振り返ることで、その目標の達成の様子や課題を明確にして改善・継続・深化させていくのが学校評価の目的になります。ですから、今年度の重点目標に照らした目指す子どもの姿がアンケート項目になります。また、保護者アンケートでは「よりよい学校になるために」という項目において記述のご意見もいただくことで、アンケート項目だけでは共有しきれない内容についても、お伝えいただき参考にさせていただいております。目指す子どもの姿の実現に向けて、子ども自身が頑張ること、ご家庭にご協力いただくこと、学校がすべきことを、一緒に振り返ることで、次につなげていきたいと願っております。

保護者の皆様が感じた、子供達の「わかった！できた！もっとやりたい！」の特徴的な様子
可愛いイラストやマンガ、工作が好きなようです。
苦手と言っていた算数に頑張って取り組んでいます
読書など本を読むこと
学習:一生懸命取り組んでいる。わからないところは、そのままにせず聞いている。生活:学校に忘れ物をしてくることがあるが少なくなっている。なるべく褒めるようにしている。子供との時間をとり、1日あったことや困ったこと、嬉しかったことなどいろいろ聞くようにしている。勉強面は頑張っているので引き続き頑張っていけるようにサポートしていく。体を動かすことや、図工作品作りがやりたい。
体育の縄跳びの二重跳びを連続で飛べるようになったり、体を動かす事が大好きなので楽しみながら新たなステップに挑戦していました。まだまだ色々な運動に挑戦したいようです。1番は跳び箱と走りたそうです。算数の計算も解く→いかに速く解けるかを自分の中で挑戦しているようです。最近では、テレビなどを見ていて出てきた知らない言葉の意味を周りの大人に聞いたり、調べたりして理解しており、お友達との関わりでも、言っはいけない言葉や、行動も本当に少しづつですが相手の気持ちを考える事を理解してきているように感じます。
口では「勉強嫌い」と言っているが、宿題や予習をキチンとしている努力家であること
入学して9ヶ月、ひらがなカタカナ漢字数字を覚え、新しい漢字を早く覚えたいと楽しんでいるようです。
B日課のときも、中休みに友達といっぱい遊びたいと思っています。
音読が上手なのでこれを伸ばしてあげたいと思うものの、本人は図工や音楽にも興味があるので、こちらについて家庭での練習時間を増やしたいと思っています。
小学生になってから 前もって練習や準備をして先生にみとめられたいからやらなきゃ行けないと頑張ってるやってます 今回もスキー学習前に上下ジャンパーを自分で着れるよう練習しています
お友達の為に折り紙をおってあげたり、絵を書いてあげたりとお友達に対して優しい気持ちをもってくれているなと思いました。
テレビと一緒に見ている時に「今日学校でこの漢字習ったよ。」と教えてくれます。「この漢字は他にこうやって読むよね！」と息子との会話が増えて嬉しいです。
ひらがなやカタカナでまだわかっていないところがあるので療育先の先生方と通級の先生と相談しながら家でも学習していますが、集中力が続かず短時間での勉強になるのでなかなか思う様に進まない状態なので、少しでも楽しく取り組んでくれる様にこれからも親子で頑張っていきたいです。
テストが好き！と言っています。家庭学習時間は短いですが、授業が分かりやすく、分からなかったことを理解できる瞬間が嬉しいようです。
先生から言われたことはしっかりやろうとする。先生に認められたいという思いで頑張っている。創作活動が好き、発想力を褒められ自信になっている。
音楽や体育など
わかる漢字が増えてきて、嬉しいようです。漢字練習用ノートを自ら進んで用意して頑張っています。
文字が読めようになりました。最近、自分で活字を追っています。
学習に関して、ひらがな、カタカナ、10までの足し算などが正確に出来ていないので、基本的な学習がまだまだ必要と感じます。
音読は春は嫌がっていましたが、毎日繰り返すことで嫌な様子が減ったように思います。
まだ協調性や他者を思いやる部分が不足、同級生より上の学年との交流を好んでいるようです。
特に九九を一生懸命取り組んでいます。図工や体育などの授業があると一日の生活の楽しみになっているそうです。
漢字や算数の九九などを頑張っている。つまりいても諦めずに前向きに取り組んで乗り越えようとする姿勢が見られて、たくましく感じる。
テストで100点をとれるように勉強に取り組んでいると思います。
掛け算の九九は、精力的に取り組んでいました。
体をもっと動かしたい

算数の苦手意識があるようなので、自宅では算数を中心に取り組んでいます。集中できなさそうなときは、声掛けをして楽しんで学べるよう話をしています。お友だちとは楽しくできているか、とても心配です。本人に聞くことしかできないので、干渉しすぎず、楽しんで学校に通っているうちは、見守りたいと考えおります。
出来ない問題が少しずつ出来ている気がする。
学校で習ったことが日常生活にも生かせるということに気づいたとき。(漢字や掛け算九九など)
九九の学習が始まってから、意欲的に復唱し覚えようとする姿がありました。漢字テストも事前にお知らせがあるため100点目指して学習しました。
以前よりも意欲的に学習に取り組む姿が見れた。学校ではもっと身体を動かしたいようです。
宿題以外の勉強を進んでやることはあまりないですが、誰か困ってるとかそういう時は、進んで手を差し伸べたりする。
3年生になってから、しなければならないことを理解出来るようになったと思います。下校後、すすんで漢字テスト練習、宿題、音読が出来るようになりました
国語や算数、社会のテストの点数のことなど嬉しそうに教えてくれます。音楽では歌をはめられてうれしい。リコーダーもやっどドが吹けるようになった！など、最近は言っていました。音読は声をかけてもなかなかやらないです。3学期は私も声がけがんばります。いつもありがとうございます。
スクリーンタイムを家族で決めて、自分でタイマーを使って管理出来るようになりました。
タイピング、生物に関すること、友達との遊び
毎年、漢字検定に挑戦する
学習面では、わからない問題があると諦めがちになるが、聞く姿勢を持ち、理解するまでやり遂げる力がある。漢字練習や音読は休日でも欠かさず自ら進んで行い、漢検取得や音読カップ出場を目指している。生活面では時間や約束を守る事ができる。ピアノの練習を年長の時からほぼ毎日し、弾けるようになると喜んでいる。継続する姿が素晴らしいのでこれからも強要する事なく見守っていきたい。
昨年までは、人前での発表など苦手だったが、今年は積極的に発表したり意欲的に取り組んでいるようです。学校での色々な経験が自信に繋がっているようで、親として嬉しく思います。
プログラミングが好きで楽しく学習しているようです。もっと難易度の高いものに挑戦したいとよく言っています。
都道府県を覚える為に毎日家で練習して覚えた事や、体育の側転など出来るようになるまで、家でも練習した事、絵を書くことが好きで色塗りなど丁寧に塗っている事。
体育の跳び箱でお友達が応援してくれるので、怖かったけど頑張って跳んだら跳べたのもっと難しい跳び方に挑戦する意欲を持っていることを教えてくれています。
自分で考えて行動することがとてもよく出来ていると思います。地域の方とのスポーツ交流があったらいいなと思います。
Canva(キャンバ)を使っての調べ学習がとても楽しいようです。家でも自分で調べてわかったことや発見や驚きを熱心に伝えてくれています。
タブレットを活用して、スライドでまとめる活動
テストで100点をとることを目標に家庭学習をするようになった
最近を進んで自主学習に取り組めており、取り組んだ内容も見せて教えてくれます。頑張ったことを一緒に共有、共感することで日々の家庭学習の励みになると感じました。
タブレットでの学習が多くなり、本人は紙媒体よりもやる気が出るようで、一生懸命宿題に取り組んでいます。早く文字を打てるように、タイピング練習をもっとやりたいと意欲的です。
体育で跳箱5段飛べたと喜んでた。早くスキー授業やりたいと話していた。習字は苦手だな…と話していた。
興味の範囲が狭い中で、地理や地形は楽しい様です
おともだちとの関わりやチームワークで何かをすること。
図工などものづくりが好きみたいです

クラブ活動がもったいたい
算数が難しくなりましたが、問題を正解すると、その分やりがいを感じ、また頑張ろうと思うようです。今年は問題集がタブレットではなく紙の冊子であったことも、間違い等が確認しやすく、親としても良かったです。
算数の割合を通して学習したことが生活に結びつくことがわかり、買い物などの時に役にたつと気づくことができたようです。それを授業の中で先生からも伝えてもらいたいなと感じます。
学校で言われた事はしっかり守る子だと分かりました
たまにですが、自分で学習に取り組むことができるようになりました。
最近はずいぶん、自分から家庭学習に取り組むようになってきたと思う。
5年生で難しいとされている分野の学習も、完璧に理解するという強い意志の元、学習に励んでいる。
理科の授業が好きなようで、いろんな実験をしたいと話していました。
バスケットボール
ほぼ毎日家庭学習ノートや音読を提出している事。
家庭で何か手伝える事はないか？と積極的に言うようになった
色々制作する事が好きなので、興味のある分野を伸ばして行ければと思います。図画工作・手芸など。
自宅での、家庭学習の時間が増えました。自己学習の内容などを工夫し、毎日の習慣に出来ていました。
体育の高跳びをもっとやりたがっていました。
クラスのグループLINEで連絡し合えることを喜んでいます。
学習にはムラがありますが漢字テストなどがあると朝登校時間ギリギリまで練習したり取り組むことが増えてきました。
学校での学習は楽しいようです。ありがとうございます。学んだことをよく家庭でも話してくれます。今、社会で起きている出来事に興味があるようです。
習字で金賞を取りたいと頑張っていました
絵を描く時間がもっとあると良いなと申ししております
テストで良い点を取ろうとテスト前に一生懸命勉強しています。
バレーボールをもっとやりたいと思っているようです
自分の気持ちを先生に伝えられるようになってきた
工作活動
プログラミングやパソコンでの作業